



校長だより 第 70 号

すてきな島



H28.12.6 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつ・返事」

「気づき 考え」

「すぐに 行動する」

合唱コンクールの練習がんばっています！

来週 12 月 13 日（火）に、合唱コンクールが開催されます。どの学年も本番当日に向けて、練習を一生懸命にがんばっています。当日はどの生徒も一生懸命に歌うことと思いますので、保護者の皆様、楽しみにしていただき、ぜひお越しください。



火災避難訓練 12.2(金)

火災の避難訓練を行いました。どの生徒も話をすることなく、速やかに避難をすることができました。消防署の方にお越しいただき、今年度も「濃煙体験」と「消火訓練」についても実施しました。貴重な体験をすることができました。



第3回ボランティアタイム 12.2(金)

本年度第3回ボランティアタイムが生徒会の主催で実施されました。今回は持久走で走るコースのゴミ拾いを全生徒で行いました。たくさんのゴミを拾うことができました。生徒たちの一生懸命に取り組む姿はとて素晴らしいですね。



朝会より 12.5(月)

12月4日(日)～10日(土)は人権週間です。

生徒発表 (12月のテーマ：人権について)

加藤 寛規 さん (3年)

僕が人権について思いつくことは、いじめについてです。僕は、以前よりはいじめが少なくなっているような気がしますが、実際にはまだいじめがある学校がいくつかあると思います。

僕はなぜ、いじめをしたいのか不思議に思うことがあります。いじめを受けて自殺してしまった人がたくさんいます。もし、僕がいじめを受けていたら、必ず親や先生たちに相談すると思います。自殺をしてしまった人が、親や先生に相談できなかったことも残念なことだと思いました。

人権を踏みにじるいじめは絶対に許せません。そのような場面をみるのがあったら、いじめられている人、いじめている人を救えるような方法を考えたいと思います。

校長の話 「ふつう」って何？

「ふつう」って何でしょうか？当たり前のことでしょうか？
たとえば、同じ料理を食べても違う感想を持つし、同じ映画を見ても違う感想を抱きます。同じことをしていても、人によって考え方や感じ方は違うのです。

また、優しくされた時、好きな人だと「やっぱりいいなあ」と好印象を抱くのに対して、嫌いな人だと何か裏があるのではないかと勘ぐってしまうかもしれません。同じ人でも、前提が違えば感じ方が変わります。



このように、その人にとっては、当たり前で「ふつう」なことでも、他の人にとっては「ふつう」でなく特別なことであることも少なくありません。自分の「ふつう」を相手に押しつけるのではなく、相手の「ふつう」を受け入れることができるようになりたいものです。

ここで、資料（本年度の県の人権啓発ポスター）を配ります。ここには、次のように書かれていますので、紹介します。

わたしの「ふつう」とあなたの「ふつう」はちがう。
それを、わたしたちの「ふつう」にしよう。

一人一人、「ちがい」があるのは当たり前。
多様な価値観を受け入れて、お互いの個性を認め合いましょう。